

第11回 群馬県域移動性（モビリティ）・安全性向上検討委員会 議事要旨

開催日時：平成25年1月10日（木） 10:00～11:00

開催場所：高崎河川国道事務所4階会議室

出席者：前橋工科大学教授	湯沢 昭（委員長）
社団法人 群馬県商工会議所 連合会専務理事	荒井 道明
一般社団法人 日本自動車連盟 群馬支部事務所長	斎藤 裕一
株式会社 上毛新聞社 編集局長	内山 充
群馬テレビ(株) 報道制作局長	金井 正明
株式会社 JTB関東 法人営業群馬支店長	戸松 智
群馬県警察本部交通部交通規制課長	落合 大地
群馬県 県土整備部 道路整備課長	古橋 勉
群馬県 県土整備部 道路管理課長	依田 哲太
東日本高速道路(株) 関東支社 高崎管理事務所長	能登谷 英樹（代理出席）
国土交通省 関東運輸局 群馬運輸支局長	前川 雅弘（代理出席）
国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所長	阿部 悟

（敬称略）

議事

- （1） 前回委員会での主な意見
- （2） 前回委員会委員会以降の変更点
- （3） パブリックコメント実施内容
- （4） パブリックコメントの実施結果
- （5） 主要渋滞箇所の特定方法
- （6） 主要渋滞箇所の特定結果（案）
- （7） 今後の予定

議事要旨

- （1） 主要渋滞箇所の特定結果（案）について
 - ・ 主要渋滞箇所の特定結果（案）について了承された。
- （2） 対応方針について
 - ・ 主要渋滞箇所の公表から対応方針の公表までは、スピード感を持って検討を進めることが必要である。
- （3） 交通データの活用について
 - ・ プローブデータの役割というのも大きくなっていると思われる。これら精度の高いデータを用いて、事後評価を行うことも検討していただきたい。

(4) 今後の予定について

- ・ 主要渋滞箇所を公表した後、主要渋滞箇所の対応方針について道路管理者や交通管理者が検討し、それを基に委員会において検討する予定である。

以上